

Jewelry Fair 2024

ふれあいジュエリー展 土長地区 秋

組合員の皆様へ

日時 | 11月7日(木) 9:00~19:00
11月8日(金) 9:00~15:00

会場 | JA 高知県 土長地区本部 3F 大ホール
(旧 JA 南国市 本所、南国バイパス沿い)

お問い合わせ | JA高知県 土長地区購買課まで。TEL.088-863-2413

今回の展示会は、パスポート券の販売がありませんのでご入場は無料となります。

ご来場者特典



専門の職人がお手持ちの品を修理・クリーニング
アフターサービス
ジュエリークリニック

ご来場記念品

テントクロス
ポケット付き
サコッシュ



ジュエリー・レディスフォーマル・時計・メンズ・ジュエリークリニック等、
様々な商品とサービスをご用意してお待ちしております！

主催：JA高知県 土長地区

買取いたします！

対象品：ブランドバッグ、ブランド時計、
金・プラチナの宝飾品

ブランド買取専門 **BRAND OFF** × **ONWARD**
株式会社 オンワードコーポレートデザイン

買取対象

ブランドバッグ、ブランド時計、ジュエリー、地金(金・プラチナのみ)

過去と比較しても
今がチャンス!! **金相場高騰中!** 売るなら今

査定無料! 高価買取!



<取り扱い買取品目>



どんな状態でも
ご相談ください
**買取価格に
自信があり!**

*買取には有効期限内の本人確認書類(身分証)が必要となります。未成年者からの買取は致しかねます。

株式会社 オンワードコーポレートデザイン

国産を食べて 国 消 国 産 を応援!

食べて応援

その1 JA直売所 キャンペーン2024

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つGet!
2つで10・3つで20応募 できます!

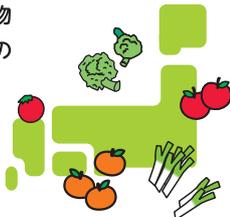
47都道府県とっておきの
3,000円相当の農畜産物・加工品が
合計**14,100**名様に当たります!

期間 2024年10月1日~11月30日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物
などが並ぶ全国約**1,700**店舗の
JA直売所に行こう!

※一部実施していないJA直売所もあります。

JA直売所の検索も!
賞品ラインナップは特設サイトへ



食べて応援

その2 おいしい秋を、味わおう。

今がチャンス!
送料をJAグループが
負担します!

お客様の
送料負担
なし

期間 2024年10月1日~11月末日

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう
JAタウン

ご注文はこちら



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

なんごく南支所管内より



く自立した生活を送れるよう献身的なサポートをしています。今後はより専門的なアプローチができる介護支援専門員(ケアマネジャー)の資格取得が目標。最適な介護サービスの提供を目指します。

資格取得に向けて勉強しています!

やまもと ゆか
山本 有佳さん(54)

結婚を機にフレッシュミズ部会に入部し、JA女性部南国市地区大篠支部に所属している山本有佳さん。介護福祉士としてグループホームで勤務し忙しく働く傍ら、同支部が運営する「大篠子ども食堂」への参加を中心に活動しています。可能な限り活動に参加し、「地域の方がもっと来てくれるように働きかけを行っていきたい」と今後を見据えます。

「ご家族の想いを受け止めつつ、楽しく満足できる1日を過ごしてもらえるように心掛けている」と有佳さん。利用者ひとりひとりが自分らし

有名になる!

おはら けん
小原 侗翔くん(12)

小学6年生の小原侗翔くんは、3人きょうだいの真ん中で明るく、陽気な性格。目立ちたい願望が強く、今回の取材も「有名になるチャンス!」と快く引き受けてくれました。取材に伺った時がちょうど夏休み中でマンガを読んだり、ゲームをしたり好きなことに没頭して充実した休みを過ごしている様子でした。

来年からは地元の中学校に進学する侗翔くん。「中学校では部活をがんばりたい!」と気合十分です。走ることや身体を動かすこ

なんごく北支所管内より



とが好きなので、第一候補のバスケ部への入部を視野に新生活への想いを巡らせています。

「人を思いやる気持ちを大切に色々なことに挑戦してほしい」とご両親。やりたいことを見つけて「有名になる」というビッグな夢を実現してくださいね!



大川出張所管内より



を務めるなど尽力。村民祭や謝肉祭などのイベントにも積極的に参加し、地域に密着したかわりを心掛けています。「おもてなしの心を大切に村民とのつながりを深め、楽しくやっていきたい」と幹生さん。休日の楽しみでもある釣りや、子どもたちと過ごす時間も大切に地域とのつながりを強めています。

大川村を元気にしたい!!

わた みきお
和田 幹生さん(35)

今年の4月から大川村社会福祉協議会で働いている和田幹生さん。「生まれ育った地元の大川村に恩返しをしたい」という思いから、思い切って転職を決意しました。「昔からお世話になっている人や新しく出会った人たちをサポートし、みんなが元気に過ごせるようにしている」と、慣れ親しんだ地域で心機一転、忙しく働いています。

所属する大川村青年団では、長年団長

れいほく支所管内より



技術を見習い

少しでも近づけるように!

たかし まさゆき
高石 雅之さん(42)

高石雅之さんは高校卒業後に自動車整備工場に就職し、20年前に土佐町地藏寺で父親が営む(有)泉商事で働き始めました。日々の作業は父親と従業員で分担。車検整備や修理の他、併設するガソリンスタンドでの給油など多岐にわたる業務をこなしています。

車体の仕様や構造など次々と新しい技術が導入される中、変化に対応できるように情報交換も積極的に行っています。「整備は難しいけど、父の技術を見習い少しでも近づけるように頑張るわ!」と憧れの背中を追いかけ、幅広く正確な知識と技術の習得を目指します。

所属する消防団の集まりなど忙しい毎日ですが「子どもらぁを連れてドライブに出かけるのが一番の楽しみ!」と、息抜きも大切に日々汗を流しています。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 れいほく地域

米や新鮮野菜を寄贈し支援



支援物資を手渡す女性部員ら

J A高知県女性部れいほく地区は8月5日、配偶者暴力(DV)による被害者を支援するため、高知市の県女性相談支援センターに米や野菜、日用品などを寄贈しました。

今年も部員らが育てた米やカボチャ、ミニトマト、ジャガイモなどの野菜の他、食器やタオルなどの日用品が集まりました。女性部を代表して真辺由香部長と藤原佐枝副部長がセンターを訪問し、物資を手渡しました。

同センターの山岡善善所長は「毎年たくさんのお物資を届けてもらいありがたい。心待ちにしている方も多くいるので新鮮なうちに届けたい」と感謝を述べました。

3 土長地区

青年農業者の声を反映！ J A高知青年大会



表彰状を受け取る大石部長(左)と野村さん(右)

高知県農協青年連盟は7月24日、第56回青年大会を高知市で開催しました。青年農業者の声を掘り起こし、活動の活性化と組織の拡充強化を図ることが目的。県内のJ A青壮年部員ら約200人が出席しました。

「J A青年の主張」と「J A青壮年組織活動実績」の発表があり、管内から青年の主張にれいほく本部の大石範行部長が登壇。取り組みや課題、今後の展望などを述べ、それぞれ優秀賞に輝きました。

大会では、同連盟の創立70周年を記念した式典も開かれ、参加者は70周年の歩みを振り返り部員同士で祝いました。

6 南国市地域

パプリカ定植



パプリカを定植する従業員

J A高知県が出資する農業生産法人(株)南国スタイルは9月2日、同法人が運営する次世代型園芸ハウスで8年目となるパプリカの定植を行いました。この日は、従業員ら8人が約2万1000本の苗を手作業で植えました。

同社は施設園芸の先進地オランダの技術を導入し、平成29年からパプリカを栽培しています。ハウスが建つ南国市は日照量が多く必要とするパプリカ栽培に適しており、今作は10アール当たりの収量23t、年間150tが目標。栽培には二酸化炭素濃度をコンピュータで管理する環境制御技術を導入し、生産性の向上、高品質生産に努めます。

4 南国市地域

新米をPR！ 直販所で新米まつり



新米おにぎりを配る協議会メンバー(風の中で)

J A高知県土長地区の直販所「かざぐるま市」と「風の市」で8月中旬、新米まつりが開かれました。南国市産米のPRと米の消費拡大を目的に毎年開催しており、今年も協議会メンバーが朝早くから用意した新米のおにぎりを配布しました。

おにぎりに使用した米は令和6年度産のコシヒカリ。メンバーらは「新米のおにぎりで。ぜひ、食べてください」と声をかけながら、来場客に手渡しました。各直販所の店内では新米の販売も行われ、買い物に来た多くの客が足を止めていました。両店舗で約1000パックを配り、南国市産の新米を宣伝しました。



85人が出席した青果物販売取引検討会議

1 南国市地域

信頼される産地づくりを目指して！ 青果物販売取引検討会



園芸女性部が11品の料理を振る舞いました

J A高知県土長地区管内の南国市の3つの園芸部は7月25日、南国市で「青果物販売取引検討会」を開きました。関東や関西から9社の市場担当者、他、生産者や県、J A役員ら85人が出席。同市で栽培されているシントウや大葉、ピーマンなどの主要園芸品目の販売強化策や令和7園芸年度の販売方針について意見を交わしました。

生産者からは、物価高の中で野菜価格の上昇に対する消費者の反応や、価格転嫁に対する新たな販売戦略などについて質問があり、市場からは「生産コスト、流通コストに見合った価格交渉の働きかけを行うことで価格転嫁につながるよう努めていく」と回答がありました。本年度も市場と産地が一体となり、安定供給の確保に努め、信頼される産地づくりを進めるとともに産地の底上げを図ります。

検討会後に開かれた懇親会では、南国市園芸女性部が大葉やニラを使った手料理を振る舞い、参加者はおいしい料理に舌鼓を打ちながら交流を深めました。



活発な意見が出た青果物販売検討会

2 れいほく地域

販売体制強化へ！ 青果物販売取引検討会議

検討会前には現地視察も行われました



J A高知県れいほく園芸部は7月26日、土佐町で「青果物販売取引検討会」を開きました。大阪府、愛知県、奈良県の市場担当者や生産者、J A関係機関から34人が出席し、管内で栽培されている園芸品目の市場動向や消費地情勢を踏まえた販売強化策などについて意見を交わしました。

会議では、各市場担当者から令和6園芸年度の販売情勢や市場概要、動向などの報告があり、全体で共有。生産者からは、部会で長年取り組んでいる農業生産工程管理(GAP)の市場評価やメリット、現状などについて質問がありました。担当者からは「GAPに取り組むことで産地のこだわりを消費者にアピールし、ファンづくりを進めると認識している。再生産価格を考慮したうえで販売先に説明、理解を求めることで価格転嫁につなげていけるように努めていく」との回答がありました。

今シーズンは部会全体で約1億9000万円を目標に、生産や販売強化に弾みをつけます。

南国市地域より

土長営農経済センター 南国営農指導課
088-863-2415



土長営農経済センター
南国営農指導課
松浦 宏樹

施設園芸における加温の 省エネ対策について

施設園芸における省エネルギー対策としては「保温対策」・「低温管理技術」・「暖房機器の整備等」の見直しなどがあげられます。

「保温対策」として

●ハウス内の気密性を確保（隙間の点検）

施設の外部被膜や内張カーテンなどの隙間・破れの点検と修繕などがあります。隙間を塞ぐことで約20%の熱損失の抑制が期待でき、経費もあまりかけずにできる省エネ対策となっています。被覆部分の隙間は温室の保温性を低下させるだけでなく、付近にヒートポンプがあると隙間から冷気を吸い込み暖房効率が低下してしまうため、ヒートポンプ稼働時には注意しましょう。また、冬期には、換気扇シャッター、使用しない出入口の目張りを行いましょ。

●ハウス内の被覆の多層化

内張りカーテンの設置により夜温の保温効果を高めたり、出入り口や側面にカーテンを設置することで熱放射を遮断し、室外空気の流入を抑えることが重要です。

「低温管理技術」として

●変温管理の活用

変温管理は複数の温度設定が可能な多段式サーモ装置を活用し、作物の生理特性に合わせ1日の温度管理を時間帯ごとに設定することで植物の生育促進と暖房燃油の節減効果が期待できます。

「暖房機器の整備等」として

●燃料暖房機のメンテナンス

施設園芸では、加温機の定期的な点検や清掃が欠かせません。定期的なメンテナンス（最低でも年に1回）により暖房機の加温能力を最大限に引き出すとともに、省エネルギー対策に努めましょう。

- ① 燃焼室内やデフューザー・スクリーンプレートの清掃
- ② バーナーノズルの定期的な清掃または交換（不完全燃焼の防止の為：ノズル交換の目安：A重油の場合は約1,000時間）
- ③ ファンの清掃、エアシャッターの調節による燃焼に適切な空気量の確保など
- ④ フレームアイの清掃

●ヒートポンプのメンテナンス

室内機のエアフィルターは定期的に点検、清掃するようにしましょう。

●循環扇の使用

循環扇はハウス内の上部にある暖気と株の植物体周囲の空気を攪拌かくはんすることでハウス内の温度ムラが改善でき、暖房効率を高めることができます。また、空気の流れを生じさせることで、結露の発生軽減による病害抑制や炭酸ガス濃度の均一化による光合成促進効果も期待できます。

以上のように基本的なこと応用的なことなど、省エネ対策としてはさまざまなものがありますが、色々と実践して省エネ対策を進めていきましょう。



れいほく地域より

土長営農経済センター れいほく営農販売課 0887-82-2803

栽培の総仕上げ&来作に向けての取組み

徐々に気温が下がり始め、夏秋作の栽培もラストスパートを迎えようとしています。栽培終盤の管理と来作に向けた取組みについて、以下のポイントを実践しましょう。

作終盤の管理

- 気温の低い日の夕方は早めにハウスを締め切り、保温を行うことで適正気温での栽培に努めましょう。
- 病害虫をしっかり防除し、最後まで取りきりましょう。
防除をしっかり行うことで、来作の病害虫発生抑制にもつながります。また燻煙剤は、ハウス内を均一に防除でき効果的です。

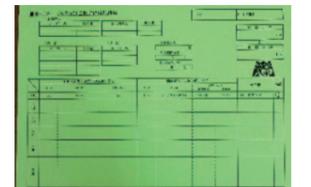


作終了後の片付け

- 土壌消毒や次作の定植計画を確認し、計画的に作業しましょう。
- 作終了後は、なるべく早く片付けて前作で発生した病害虫を早く撤去しましょう。残った株や根、葉等はできるだけほ場外へ持ち出してください。
- すき込む場合は、厳寒期に入る前に行い、地温と水分を保ち分解を促します。
- 作中に使用した資材（支柱、灌水チューブ、台車、コンテナ等）は、付着した土を洗い落とし、清潔に保管しましょう。
- マルチ等の交換可能なものは毎年更新をおすすめします。

栽培の振り返り

- 記録簿、GAP点検シートを記入し今年の栽培を振り返りましょう。良かった点、改善が必要な点などを振り返り、来作の栽培計画につなげましょう。
記入の際は、記入漏れや書き間違いが無いか、もう一度確認してください。



↑ 作業記録簿

GAP 掲示板 vol.50 れいほく地域

使用済みの肥料袋や使用済みビニール、廃ポリなど展張フィルムは場所を決めて分別し、保管しましょう。放置や野焼きは周辺の環境に悪影響を与えるため、JAの回収日に指定場所に持ち込み、適切に処理しましょう。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

高知県産米×ご飯のお供。高知のお米こんなに種類があるとはびっくりしました。ご飯のお供がおいしそうで購入してみました。『土長地区からこんにちは』もいつも楽しみにしています。今月も知っちゃん人が載っていてほっこり！
(なんごく北支所・35歳)

▼品種の特徴に合わせたご飯のお供、どれもおいしそうでしたね♡ 個人的には「土佐のぶしみそ」が気になります。お気に入りの品種×お供で高知県産米を堪能してください!! 『土長地区からこんにちは』は、おかげさまで多くの方から好評をいただいております。今後地域で活躍する方々を紹介していきます！

新米をおいしく炊くコツが参考に早速炊いてみました。最高に美味しく、幸せ！ 楽しい季節です。
(なんごく南支所・69歳)

▼お米1粒、一粒に水分を浸透させることでよりおいしく炊けると言われています。季節やお米の状態によって浸水時間を調整するなどはお好みの炊きあがりを探してみてください!!

『うちのくの台所』のレシピを毎回参考にしています。米ナス挑戦してみます！ 夏野菜大好き！
(岡豊出張所・74歳)

▼『うちのくの台所』で紹介されていた「米ナスの土佐赤牛ラザニア風」ぜひ、作ってみてください！ トロツとジューシーな米ナスにトマトソースがからまっておいしかったです♪ 園芸王国高知の野菜をもりもり食べて、元気に過ごしましょう！

先日、ところてんの食べ方が地方によって違うというのをテレビでやっていました。こちらで食べているのと違う酔しようゆや黒蜜に驚きました。
(十市出張所・63歳)

▼酔しようゆや黒蜜で食べる地域があるとは、鰹ダシにたっぷりのシヨウガを入れて食べるのが主流だと思っていました。味が、色々な楽しみ方があるんですね。味の想像ができませんが、試してみたい気がします！

有限会社みどりやのタケノコが入ったチャーハンとトンカツがセットになった「豚竹飯」が食べたい。今度ドライブがてら行ってみようかな。金曜日限定を忘れないようにしなくては！
(本山出張所・76歳)

▼金曜日限定の「豚竹飯」、気になりますね〜！ 誌面で紹介されていたキッチンカーを見かけたことがあります。こんなおいしいそうなお惣菜を売っているのは69！ 少し遠いですが、ぜひ足を運んでみてください。

米ナス食べています！ 実が柔らかくておいしいです。毎号楽しみにしています。当たるといいですが・・・
(れいほく支所・68歳)

▼煮崩れしにくく、火を通すことでトロツとしておいしいですよ。8月に高知市とれいほく地域の30の飲食店とコラボした「れいほく米ナスフェア」が開かれていました。お店ごとに調理方法なども違って、家庭では味わえない米ナス料理に舌鼓♪ 米ナスの魅力を再発見しました。プレゼント当たりますよーに★

連続する猛暑日はもうたくさん！ 早く実りの秋になっておいしい野菜や果物をたくさん食べたいです。
(なんごく南支所・54歳)

▼今年も残暑が厳しく、暑い日が続きましたね。秋といえば、梨や柿などの果物はもちろん、サツマイモやきのこと類、サンマなどの味覚が盛りだくさん！ 食欲の秋ですな〜♪

川柳・和歌紹介

久しぶり 雨によるごぶ 花たちよ まちかねた ひとつきぶりの 雨の音

(なんごく南支所・80歳)

れいほく

れいほく新米キャンペーン!

四国の中央部、吉野川流域で栽培された棚田のお米「ヒノヒカリ」を、是非ご賞味ください!

対象商品 「ヒノヒカリ」5kg・10kg精米、30kg玄米

キャンペーン期間 11月11日(月)～11月29日(金) (※期間内特別価格)
※収穫の状況により開始日を変更する場合がございます。

お問い合わせ先 お近くのれいほく購買店舗、または土長営農経済センター購買課 (TEL: 088-863-2413)

